

「出前科学スクール」「子ども科学スタジオ・オープンスクール」実施要項

1. 目的

- ①子どもたちに、科学実験や物づくりを通して、科学への興味・関心を持たせ、自然の不思議さや科学することの楽しさなどの心情を育てる。
- ②先生方や保護者の要望に応じ、科学実験の方法などについて指導を行う。

2. 実施形態

A：出前科学スクール（以下、A）

貴所へ実験指導者を派遣し、子どもちと実験を行います。

B：子ども科学スタジオ・オープンスクール（以下、B）

金沢市長土堀青少年交流センター1階交流活動室「子ども科学スタジオ」へお越しいただき、当財団の指導者が実験を行います。

※感染症拡大防止の観点から、1回の定員はA・Bともに35名とさせていただきます。併せて、マスクの着用・検温・手洗い・換気等の安全対策にご協力ください。

3. 対象者

金沢市内の幼稚園や保育園、こども園の年長児、小学生及び先生・保護者

4. 活動内容

- ・科学の実験・観察や身の回りの物を利用しての物づくりなどを行います。
- ・活動内容は、対象者の年齢・人数・会場の状況などによりできない場合がありますので、あらかじめご相談ください。

〈活動例〉

- ①ミニ水族館づくり：浮き沈みのひみつを調べ、浮沈子でミニ水族館をつくる
- ②空気で遊ぼう：空気の性質を調べ、ペットボトルで空気砲をつくる
- ③カエル笛づくり：音の性質を調べ、カエルの鳴き声が出るおもちゃをつくる
- ④スライムづくり：ねばねばな物の性質を体験し、不思議な物体「スライム」をつくる
- ⑤コマの不思議：いろいろなコマまわしを体験し、おもしろいコマをつくる
- ⑥磁石で遊ぼう：磁石の不思議な性質を体験し、磁石を使ったおもちゃをつくる
- ⑦ポンポンホバーで遊ぼう：ビニル袋を使ってホバークラフトをつくる
- ⑧芳香剤をたのしもう：吸水ポリマーの性質を調べ、芳香剤をつくる
- ⑨化石レプリカづくり：化石を観察し、石こうで化石のレプリカをつくる
- ⑩カサ袋ロケットづくり：飛ぶしくみを調べ、カサ袋でロケットをつくる

5. 活動場所

A：金沢市内の幼稚園や保育園、こども園のホール、小学校の教室や理科室、体育館、運動場など参加者の人数を考慮した場所でお願ひします。

※実験内容によっては、電気や水道などが必要になります。

B：子ども科学スタジオ

※金沢市長土堀青少年交流センター1階 交流活動室

6. 実験指導者

原則、金沢子ども科学財団の職員が担当します。

7. 実施日・時間

- ・実施期間 2023年4月最終週から2024年2月末まで
- ・実施日 火・水・木・金曜日
※土曜日は、当財団の事業があり、受付できません。また、日・月曜日は、当財団の定休日です。
- ・時間 活動内容にもよりますが、概ね45分～1時間半ほどです。

8. 料 金

- ・基本料金 1件 3,000円（派遣費用や消耗品代などを含みます）
- ・追加料金 1回の参加者の人数が35名をこえる場合は、2回に分けて実施し、その都度料金をいただきます。事前にご相談ください。

9. その他

- ・出前科学スクール中の参加者の傷害保険や会場費等は、主催者にてご負担ください。
- ・参加者の招集や進行、保安安全等には主催者側にて十分ご配慮ください。
- ・活動用の機材等を持ち込みますので、駐車場（1台分）の確保をお願いします。

10. 申し込み方法

- ・必ず事前に希望日時について電話（221-2061）でご相談ください。スケジュール等を考慮し、実施可能かどうかお知らせします。その後、申込用のサイトに入るためのパスワードをお伝えしますので、財団ホームページ若しくは下記のURLよりお申し込みください。必要事項を入力していただき、送信してください。

申込手続用URL：<https://kodomokagaku.or.jp/event/dem/>

- ・申込受付期間は、2023年4月8日（土）から2024年1月31日（水）までです。1団体に付き3回が目安です。複数回実施する施設はご面倒でも回毎に入力していただくこととなります。当財団にいられてスクールを行うとより充実しますので、事前に相談ください。

【お問い合わせ・申込先】

（公財）金沢子ども科学財団

出前科学スクール・子ども科学スタジオ・オープンスクール担当

〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号 金沢市長土堀青少年交流センター内

TEL 221-2061 FAX 221-2062

E-mail:kodomokagaku-oubo@kanazawa-city.ed.jp

開館：火～土曜日 休業：日・月曜日、祝日等